

第267回病院薬学研修会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2014年11月21日(金) 19:00～20:30

開催場所： ソニックシティ 国際会議室

講演1: 「うつ病治療の薬物療法」

田辺三菱製薬(株) 埼玉支店学術情報室 下村 広一 先生

講演2: 「睡眠障害とうつ」

東京慈恵会医科大学葛飾医療センター院長

東京慈恵会医科大学 精神医学講座 教授 伊藤 洋 先生

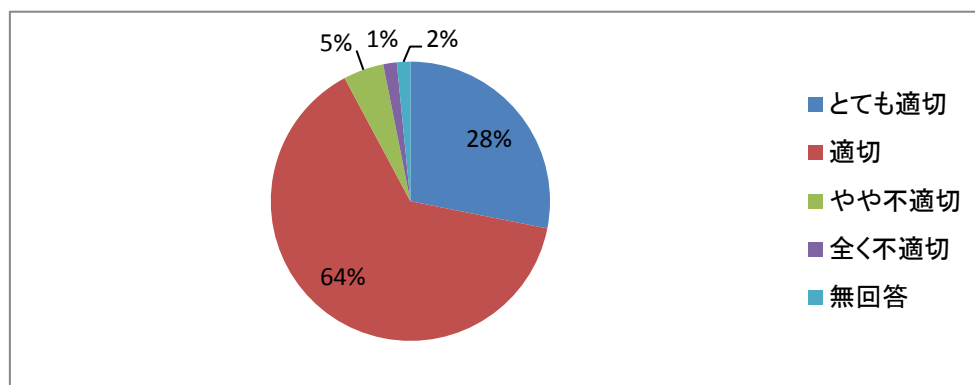
総合評点
3.2
(4件尺度)

	研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり(枚)
大宮	39	37	95%	9
春日部	14	14	100%	4
国際	11	11	100%	2
栗橋	2	2	100%	2
合計	66	64	97%	17

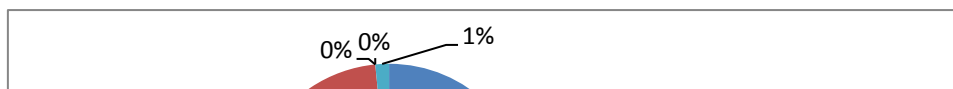
評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

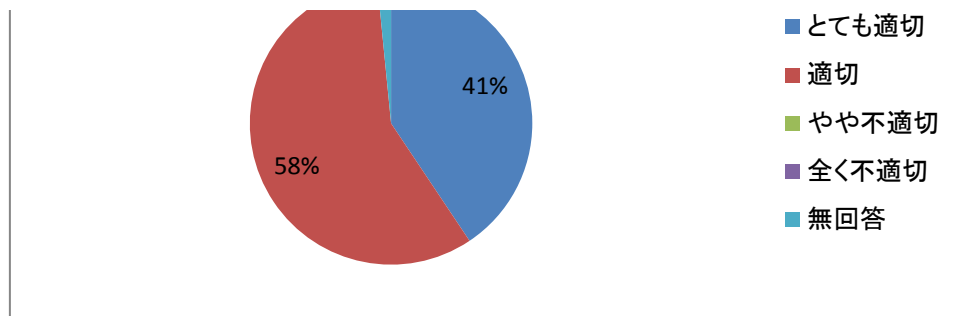
1. 講演テーマについて

1-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
大宮	14	22	1	0	0	3.4
春日部	2	11	0	1	0	3
国際	2	6	2	0	1	3
栗橋	0	2	0	0	0	3
合計	18	41	3	1	1	3.1

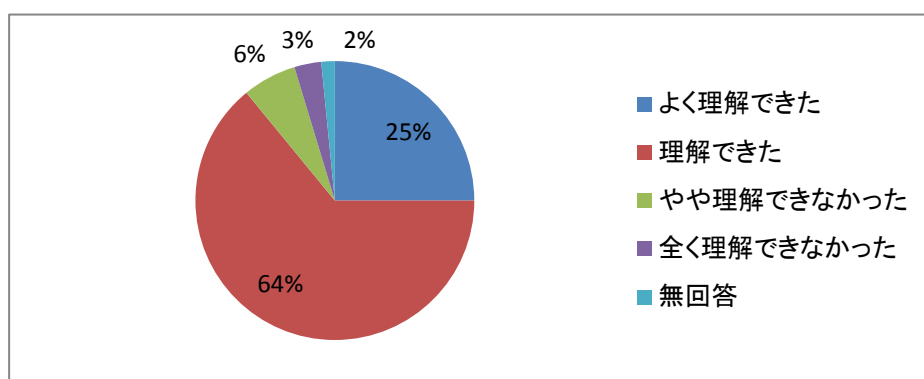


1-②	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
大宮	20	17	0	0	0	3.5
春日部	4	9	0	0	1	3.3
国際	2	9	0	0	0	3.2
栗橋	0	2	0	0	0	3
合計	26	37	0	0	1	3.3

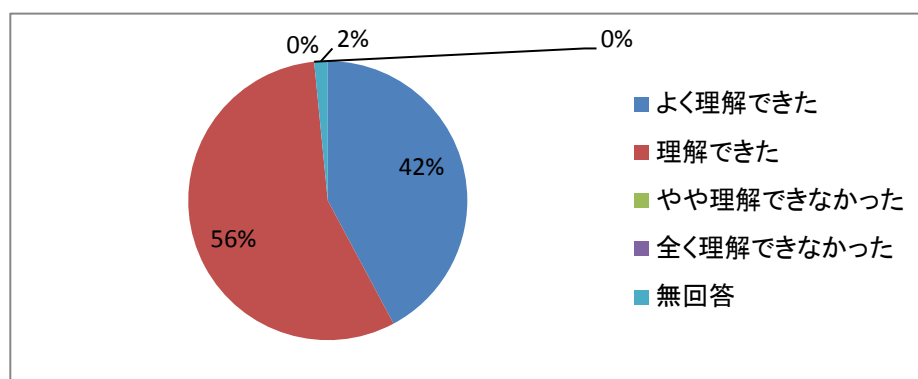




2-①	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
大宮	12	24	1	0	0	3.3
春日部	1	11	0	2	0	2.8
国際	2	6	2	0	1	3
栗橋	1	0	1	0	0	3
合計	16	41	4	2	1	3



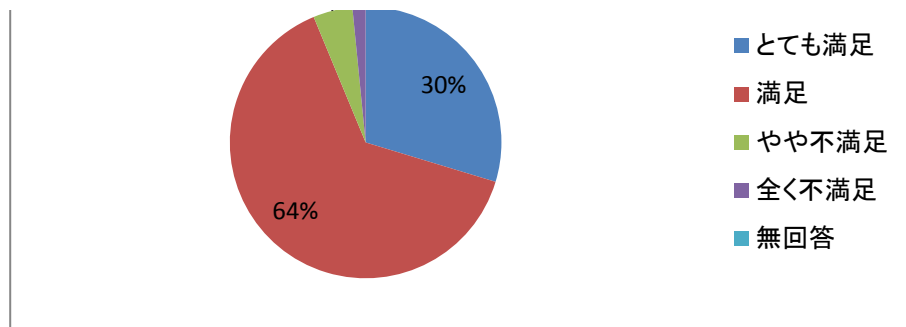
2-②	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
大宮	21	16	0	0	0	3.6
春日部	4	9	0	0	1	3.3
国際	2	9	0	0	0	3.2
栗橋	0	2	0	0	0	3
合計	27	36	0	0	1	3.3



3. 本研修会の印象について

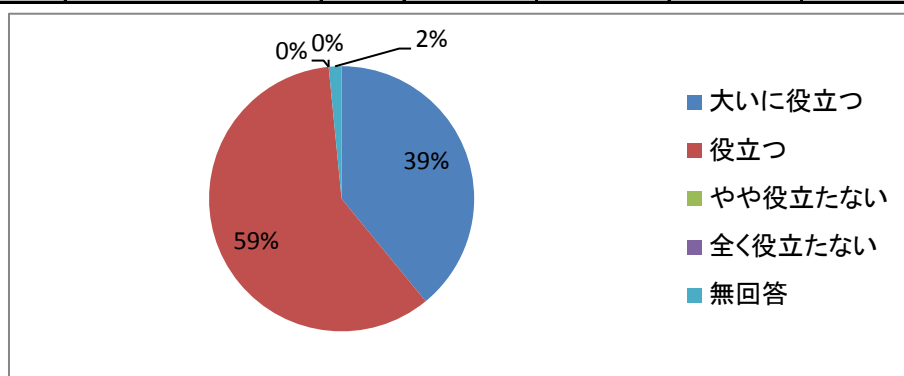
3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
大宮	16	21	0	0	0	3.4
春日部	2	9	2	1	0	2.9
国際	1	10	0	0	0	3.1
栗橋	0	1	1	0	0	2.5
合計	19	41	3	1	0	3





4. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

4	大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
大宮	21	16	0	0	0	3.6
春日部	3	10	0	0	1	3.2
国際	1	10	0	0	0	3.1
栗橋	0	2	0	0	0	3
合計	25	38	0	0	1	3.2



意見の記載(17枚)

2. 講演内容について

2-①<大宮>	説明が早口だった	1
<春日部>	早口すぎて聞く気になれなかった	1

3. 本研修会の印象について

<大宮>	仕事に役立つ内容だった	1
<春日部>	音声聞きづらかった	2

5. 今後取り上げてほしいテーマ

感染症	1
C型肝炎	1
CKD	1
妊婦、授乳婦とくすり	1
結核治療	1
鎮痛薬の使い分け	1
副作用について	1
薬事法など薬剤師に関わる法律	1
麻薬や向精神薬の管理等	1
GS-1コードの新しい活用法	1
睡眠ガイドラインの詳細	1

6. 本研修会で気づいたこと、感想、質問

<国際>	途中で画面が映らなくなったのは厳しかった	1
<大宮>	分かりやすい講演だった	2
	睡眠障害の原因は多岐にわたっていることが分かった	1
	講演2についてもっと詳しく聞いてみたかった	1
	「薬剤師の言動は患者へ与える影響が大きい」と自覚すべきだ	1
	講演終了間際に役員の話し声が気になった。演者の方も気になっていたと思うので、話すにしても単的に済ませる方がよいと思う	1
	BZ系をベースに投与して、あまり効果が得られなかった場合、屯	

	用でBZ(非BZ) の処方が出る場合があるが、本日の講演でBZ 2 剤はやらず基本単剤で治療していくとあった。BZを屯用で出さず、ベースを他の薬剤に切り替えた方がいいのか？	1
＜栗橋＞	職場にサテライトとして受講できるとありがたい	1
	テスト通信は問題なく受講できた	1
	20時20分頃サテライト会場のスライドが消えてしまったので、トラベル時の対応を一度再確認する必要がある	1